

(3) 「使用承認申請書」の書き方

使 用 承 認 申 請 書					
<p style="text-align: center;">法人その他の団体にあっては、 その主たる事務所の所在地</p>					
<p style="text-align: right;">令和〇年 4月 8日</p>					
<p style="text-align: left;">静岡県教育委員会 様</p>					
<p style="text-align: center;">住 所 静岡県焼津市かつお町 1-1-1 団 体 名 烧津市立〇〇小学校 代表者 職・氏名 校長 烧津 かつお</p>					
<p><b>法人その他の団体にあっては、その名称及び代表者の職・氏名</b></p>					
<p>次のとおり静岡県立焼津青少年の家を使用したいので、申請します。</p>					
使 用 目 的	別添、利用申込書を参照				
使 用 施 設	別添、利用申込書を参照				
使 用 設 備 等	別添、利用申込書を参照				
使 用 日 時				使 用 者 の 内 訳	
年月	午 前	午 後	夜 間	宿 泊	日 帰 り (延べ)
令和〇年 5月 14日(□)	○	○		勤 劳 青 少 年	例：1人の方が3日間とも日帰りの場合は3人として表記する。
令和〇年 5月 15日(□)	○	○	○	学 生	
令和〇年 5月 16日(□)	○	○		生徒（高校生）	人
年 月 日( )				生徒（中学生）	人
年 月 日( )				児 童	53 人 3 人
年 月 日( )				幼 児	人 人
年 月	保護者、カメラマン、 外部講師等			指 导 者・引 率 者	3 人 人
年 月				そ の 他 の 者	人 3 人
年 月 日( )				小 计	56 人 6 人
年 月 日( )				合 计	62 人
申 請 者 の 連 絡 先	住 所	上記の申請者と一致する ように記載する。			
	団 体 名				申請時点での人数を記載する。
研修担当者を 記載する。		代 表 者 名	焼 津 かつお	電 話 番 号	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇
連絡責任者		静 岡 一 郎	F A X 番 号	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇	

\* 勤労青少年とは、勤労に従事している者で26歳未満の者をいう。

#### (4) 「使用料減免承認申請書」の書き方

様式第2号（第10条関係）（用紙 日本産業規格A4縦型）

申請日を記載する。

##### 使用料減免承認申請書

静岡県教育委員会 様

令和〇年4月8日

法人その他の団体にあっては、  
その主たる事務所の所在地

住 所 静岡県焼津市かつお町1-1-1  
申請者 団 体 名 烧津市立○○小学校  
代表者 職・氏名 校長 烧津 かつお

法人その他の  
団体にあって  
は、その名称  
及びその代表  
者の氏名

次のとおり静岡県立 烧津青少年の家

の使用料の減免を受けたいので、申請します。

事業の名称 (使用目的)	焼津自然体験教室			
利用者が実施する事業の名称を簡潔に書く。				
減免の理由 (右欄に人数 を記載)	(1) 県又は県教育委員会が主催し、又は共催する事業に参加するため			
	(2) 義務教育諸学校の教育計画に基づく学校行事に参加する者のうち、下記のいずれかに該当するため			
	ア 就学困難な児童及び生徒に係る就学奨励についての国の援助に関する法律による就学奨励を受けている保護者の保護する者			
	イ 生活保護法による保護を受けている者			
	ウ 児童福祉法第7条第1項に該当する者			
	エ 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳若しくは難病の患者に対する医療等に関する法律（平成26年法律第50号）第7条第4項に規定する医療受給者証の交付又は同法第28条第2項の規定による指定難病にかかるている旨の証明を受けている者			
	オ 児童及び生徒を引率する者			
(3) その他教育委員会が特別の理由があると認めるため				
使用日	令和〇年 5月 14日(□) から 令和〇年 5月 16日(□)まで			
減免申請額	減免される総額を記載する。 8,550 円			
内訳	分	日帰り分		
勤労青少年	泊 =	円		
	700円 × 人 × 泊 =	円	350円 × 人 × 日 =	円
学生・生徒（高校）	700円 × 人 × 泊 =	円	350円 × 人 × 日 =	円
	700円 × 人 × 泊 =	円	350円 × 人 × 日 =	円
生徒（中学）・ 児童・幼児	300円 × 2人 × 3泊 =	1,800円	150円 × 1人 × 3日 =	450円
	300円 × 人 × 泊 =	円	150円 × 人 × 日 =	円
指導者・引率者	700円 × 3人 × 3泊 =	6,300円	350円 × 人 × 日 =	円
	700円 × 人 × 泊 =	円	350円 × 人 × 日 =	円
該当する箇所すべて記載する。	人 × 泊 =	小計を最下段に分けて記載する。		円
宿泊分計	1100円 × 人 × 泊 =	8,100	円	日帰り分計 450 円

※勤労青少年とは、勤労に従事している者で26歳未満の者をいう。